



今学期も残すところあと一か月となりました。

例年より早く梅雨も明けて連日の猛暑ですね！

もうちょっとの辛抱で夏休みです（笑）。

熱中症に気を付けて、頑張ってください！

また今号の巻末には地球学類の各委員会の活動報告を載せました。

7/19日（金）に行われるクラ連会の資料となるものなので皆さん一度読んでおいてください。

今号のもくじ

やど祭を終えて…2,3,4

地質学基礎野外実験…5,6

地球屋 BBQ…7

クラリンピック…8,9

先輩方へのインタビュー…9,10,11

各委員会活動報告

クラ代会 11,12,13 広報委員会 13 授業改善委員会 14

大学説明委員会 14,15 福利厚生委員会…15,16

# やど祭を終えて

5月25日(土)にやどかり祭の本祭が開催されました。1年生にとっては筑波大学に入学してから初めての大きな行事。さらにはこの行事は1年生が主体の行事。1年生にはとても熱い1日となりました。

## 1クラ ~とんとん焼き~

ゆかたコンテストや神輿パフォーマンスなどのイベントもある中で、私たち1クラスは模擬店で“とんとん焼き”を販売しました。山形県のソウルフード(?)として知られているとんとん焼き。1クラスには山形県出身者は0。これはいったい……。ちなみに店名は「どん・きほーて」。“とんとん焼き”の“どん”のみから連想したなんてセンスに満ち溢れた店名。そのように販売するものと店名が決まってから、私たちのやどかり祭への準備が始まりました。

模擬店を出店する前日までの準備としては、試作・看板作り・シフトの作成・物品の手続き・クラスTシャツの作成などたくさんことができ、とても大変でした。しかしクラス代表者を中心に尽力したことにより、その準備もほとんど問題なく進みました。

やどかり祭当日は大変な盛り上がりでした。材料の買い出しから店舗の設営、そして販売が始まると祭の盛り上がりと比例するように、忙しさも大変なことになりました。予想よりも上回るお客さんの数と、予想よりも下回るコンロの火力の弱さの絶妙なマッチングにより、お客さんを待たせてしまうというようなこともありましたが、何とか順調に販売することが

できました。終わってみれば、買っていた材料はすべてなくなってしまい、いわゆる完売！調理をした人は服にしっかりとととんとん焼きのいい匂いがつき、宣伝の人は喉をつぶし、このときの達成感といったらもう、文字通り“言葉にはできない”ようなものでした。その達成感を味わった瞬間、この日の多忙さによる疲労感は一気になくなる……ことはおそろくなかったとは思いますが、とにかく多忙で楽しい充実したものでした。

このやどかり祭を通して、その時までにはあまり話したことがない人と話してみたり、一緒に準備をしたりすることによって、クラスの仲もより深まったと思います。自分たちで最初からすべて準備し、最後までやり遂げるというのもいい経験になりました。この経験を雙峰祭に生かせる日が楽しみです。

記事：元野

## 2クラ～うどんどうでした？～

ほくたち2クラは讃岐うどんを出品しましたね。その名も「うどんどう？」いやぁ、ギンタのセンスはさすがです(^◇^)

準備に取り掛かるのが本当に直前だったため、夜遅くまで看板作りやうどんの試食に励んでいました。

そして本番一日目。トラブルばかりのはじまりでした…(´・ω・`)

ガスコンロの火力が弱すぎて水が沸騰しないし、うどんできないし、予想以上にお客さん来てくれるし、油揚げおいしくないっていう不満出てくるし…。本当に僕たちの準備不足でしたね、申し訳ないです。でも、「おいしかったよ！」って言ってくれる人たちもたくさんいてとてもありがたか



ったです。

明日こそはみんなに満足してもらおう！！ということでその日は二時頃まで反省会をしていました。みんなさすがで、油揚げの調理法決めたり食券制にしたり、改善案をしっかりとまとめて、いざ本番二日目。前日に比べて火力も上がり調理にも接客にも慣れてだいぶスムーズにお客様にうどん出せるようになりました。

ここで役割担当をちょっと紹介。うどんをゆでる調理班、うどんをゆでるための水を共用棟から運んでもらう水班、ネギのカットや油揚げを調理する調理班2、お客様の対応や食券を整理する接客班、そして大声で呼び続けてくれた呼び込み班。二日間ともほぼ固定で、しかも休憩もわずかな状態で気力いっぱいはたらいてくれました。発案者として感謝感謝、ただ感謝です。

あと、釜玉うどんの調理にもかなり苦勞しましたね... ちょうどいいぐらいの温泉卵を作るのが難しくて、ほぼ生卵だったり完全なゆで卵だったり。ところがみとっちのゴッドハンドは卵のゆで具合を握っただけで把握できるようになり、かなり失敗は減りましたね。結局、釜玉うどんが一番人気でしたね、やっぱり。

さてさてやど祭も神輿を終えてクライマックスへ向かう頃、私たちのうどんは500玉すべてを売り上げました！！やったぁ(\*^▽^\*)

まさか本当に売り切ることができるとは正直思ってなかったですし、完売できたのは2クラのみんなのがんばりのおかげです！！

食べてくれた人たちの「おいしかった」の言葉おすれません！

買ってくれたお客様ありがとう！働いてくれたみんなありがとう！素晴らしい思い出を本当に本当にありがとう！！

うどん県からやってきてみんなとうどんを売れて超最高なやど祭でした(〇

♪

ぜひ本場香川で讃岐うどんを食べてくださいな。ではでは...

記事：木下

# 地質学基礎野外実験Ⅰ

今年の地質学基礎野外実験Ⅰは、まだ8月8日が残っていますが、5月11日と25日に、筑波山周辺に行ってきました！筑波山の地質は中央がハンレイ岩、その両側が花崗岩なので、この巡検では花崗岩、ハンレイ岩、加えて変成岩、そして褶曲や断層も実際に観察することができました。11日は、つくば市筑波の稲葉物産採掘場、休憩に北条の平沢官衛遺跡、つくば市小田の石切場、土浦市東城寺の採石場跡、そしてかすみがうら市のネイチャーセンターとその周辺へ行き、角替先生が担当してくださいました。雨が降ってしまい、予想以上に大変な巡検となってしまいましたが、初めてハンマーを使ったり、初めてルートマップ作ったりと、とても貴重な体験でした。この日の巡検で進んだ道は、「マジで！？こんなとこ行くん！？」みたいな場所が多々あったので、一年次のみなさん、来年楽しみにしてください(笑)



(↑5/11の巡検です。)

25日は小田の石切場、日本砕石の砕石場に行き、滝沢先生が担当してくださいました。この実験では、クリノメーター、クリノコンパスを実際に使用したり、褶曲、破砕帯を観察したり、地形と断層の関係を観察したりとこちらの実験も盛りだくさんでした。砕石場は見たら、その規模に感動します！砕石場ではたくさんの褶曲や破砕帯を観察できました。

雨の中巡検を続行したのは初めてで、レジメは濡れるしメモもできないし、とても大変でしたが、観察したものがとても多く、非常に充実した巡検でした。ハンマーで初めて岩石を割ったときは嬉しかったー(´▽`\*)



(↑5/25の巡検です。)

巡検の魅力は、普段の講義で得た知識を実際に野外で使ってみて、役立つことを実感できる機会がたくさんあること、そして何より普段行けないところに行けることだと思います！砕石場なんてこんな機会じゃないと行きませんもんね(〃) Cモジュールのテストが終わった直後にもう一回この巡検があり、夏休みには地形の巡検で下田に行ってきます！内容がより濃いものとなった2年次の講義を大切にしつつ、巡検後のレポートも含め、一つ一つの巡検も大切にしていこうと改めて実感した今回の巡検でした。

記事：山本

## 地球屋 BBQ

去る5月12日、地球屋の方々に企画していただいたバーベキューに参加してきました。

当日は天候にも非常によく恵まれ、終日よく晴れた1日でした。

バーベキューには、たくさんの方が参加しており、自分が会場に到着した時には、すでに皆が座って話していました。

今回のバーベキューには地球学類の1年生がたくさん来ており、クラスが違う人達の中には、まだ自分の中ではっきりとした印象を持っていない人もたくさんいました。

しかし、レクリエーションを通じた自己紹介や食事を楽しむ中での歓談を通して、みんなの思いがけない一面や強烈な個性を垣間見ることができ、より一層仲を深めることができたと思います。

また、今回のバーベキューには、1年生だけではなく先輩や教授も来ており、横のつながりに加えて、縦のつながりをより深いものとするよい機会となりました。

今回、自分たちが楽しんでいた裏で、計画や準備、調理を行っていただいた地球屋や助っ人の2年生の先輩方に感謝し、より一層学年・学類内の交流を深めてきたいと思います。

記事：川添

## クラリンピック

先日、SPによる4学類（地球、物理、化学、数学）合同のドッジボール大会、通称クラリンピックが春日グラウンドで開催されました。青空・・・とはいかなかったけれど、雨天中止の心配もあった中、無事にできてよかったです。



ドッジボールの試合は12チームによるトーナメント戦！当日はみんなドッジボールに夢中でした！今回チームは4学類混合ということでしたが、皆さん、チームのメンバーとはお話ししましたか？私の見た限りでは、みんな楽しそうに交流してたなって思いました。他学類との交流を深める目的で行われた当イベント、存分に楽しめてもらえたなら幸いです。久々に食べたうまい棒うまかったなー（笑）

優勝チームにはレトルト食品！いいなあ・・・（羨）

またこうしたイベントやりたいですね！

SPのみなさん、お疲れ様でした！！

記事：松本

## 先輩方にインタビュー～♪

地球進化学専攻3年：山本 力哉さん

出身：東京都 江戸川区

OPT 地球委員長



Q. OPT が終わっての感想をお願いします♪(・▽・)

A.みんなで1つのものを作っていく感じがとても楽しかったです。地球リーダーだったけど何もしてない。2年生ができすぎていたね(笑)

Q. 1年生の印象はどんな感じでしたか？

A.印象的だったのはカリキュラム講習！みんなすごく熱心にやっていたと思う。最後の人は25:30?くらいまでやっていたよね!? 2日目は、元気いっぱい1・2年生を見ながら、若いっていいなー、年は取りたくねーなーおいて思っていました。笑

Q.専攻を選んだ時のことについて教えてください

A.2年の終わりの頃に希望調査がとられる直前まで、進化と環境どちらにするかとても悩んでいたのだけど、最後の決め手となったのは、先輩が開いてくれた体験談を聞ける催しに参加したこと。岩石専攻の先輩の話聞いて楽しそうだなーと思ったからかな。悩んでいるなら、そういう機会はずいぶん利用すべき！そうでなくても、先輩たちに話を聞いておくのは大事だと思うよ！

Q.地球学類のいいところを教えてください！

A.地球学類は仲がいい！！生徒間だけではなくて、教授陣もみんな優しくフレンドリーだよ。あとはやっぱり、外にフィールドワークに行けることかな。

Q.3年生の生活を教えてください

A.専門の授業が多くなって、自分で勉強する時間が増えたかな。英語の論文を読むことが多いから、1、2年のうちにちゃんと英語はやっておいた方がいいよ！

大学生生活が終わりに近づいてきてる感があるから、やり残していることはなるべくやろうと思ってる。3年生になって新しいサークルにも入ったよ(^)/

Q.後輩に向けてメッセージをお願いします!!

A.大学生活あつという間だから思いっきり楽しんでね。いろいろ経験しておきなさい(^ω^)

記事 澤村・田中

地球環境学専攻 3 年：小林 愛さん  
出身：新潟県  
OPT 生活パンフレット班長



### Q.専攻について教えてください♪

A. 決めたのは2年生の時かな。もともと気象分野に行きたいなと考えてたけれど、2年生の授業を受けて環境と人との関わりについて学びたいと思って人文地理学・地誌学に決めました。人文地理学・地誌学を三言で表すと、「歩く！聞く！話す！」

春学期の実験では、実際に春4を歩いて土地利用調査をしたり、聞き取り調査やプレゼンテーションの練習をしたりしました。

### Q.OPTの思い出は？

A.たくさんあるけれど、生パン長としては、やっぱり生パン（生活パンフレット）がすべて出来上がったときが一番うれしかったかな！幹部としては、懇親会が無事に終わって、片づけも終わって、OPT みんなで写真を撮ったとき。終わった——！って感じだった。

あとは、去年自分がOPTとして迎え入れた1年生が、今度は1年生を迎え入れる側のOPTとして活動している姿が感慨深かったな！

### Q.1～2年でやっておいてよかったことは？

A.やっておいてよかったのは、委員会。特に学園祭実行委員会とOPT。

学園祭実行委員会は、普段関わりのないような学類の人も、いろんな学類の人たちと友達になれるところ。それぞれがそれぞれの仕事を同じ1つの目標に向かって頑張っている感じがよかったな。あとは、学園祭の最後になる花火とスタッフロールに自分の名前が載ってるのに感動した！

OPT は、旧自然4学類で仲良く1年生を無事に迎え入れることが出来て本当によかったなと思います。

委員会は大変な仕事も多いけど、大変なことを一緒に乗り越えた仲間は一生ものだと思う。そんな仲間に出会えることが出来てよかった！！

#### Q.じゃあ逆に、やっておけばよかったことは？

A.新しいことをやっておけばよかったかな。サークルも体育も中高でやってたものを選んだから。大学生は、新しいことにチャレンジできるいい機会だと思う。

あとは…英語の勉強かな(笑)

#### Q.後輩へのメッセージをお願いします！

A.将来のこととか、いろいろ不安なことがあるかもしれないけれど、今やりたいことを一生懸命やればいいと思う！その中で、自分の進むべき道とかも見えてくるんじゃないかな。

**記事 中村・伊東**

### 地球学類クラス代表者会議（クラ代会）

クラ代会議長 小松陽子

#### ○クラ代会とは

クラ代会は、1・2年の各クラスの代表者と、地球学類のクラ代会が置いている6つの委員会（授業改善委員会、福利厚生員会、地球屋、大学説明委員会、新入生歓迎委員会、広報委員会）の委員長で構成されています。主な仕事は、各委員会の統括や、クラス連絡会（クラ代と先生方との意見交換会）の運営などです。

#### ○今年度やったこと

予算の決定と、新入生の皆さんからの学類費の徴収、新歓行事と地球屋の企画の決算承認をしました。また、G30の学生との交流会も只今検討中です。クラ連会の準備も進めており、今年度は7/19（金）と2月の2回開催

を予定しています。クラ連会には、クラ代でない学生の皆さんもオブザーバーとして参加できるので、ぜひ近くのクラス代表者に尋ねてみてください！

### ○会計報告

平成 24 年度決算報告、平成 25 年度予算、今年度になってクラス代表者会議にて可決された予算、決算について報告します。

2012 年度決算		2013 年度予算	
収入の部		収入	
繰越金	¥49,368	繰越金	¥68,300
学類費	¥61,200	学類費	¥75,600
新入生歓迎会	¥691	収入合計	¥143,900
利息	¥6		
収入合計	¥111,265		
		支出の部	
支出の部		OPT 分担金	¥27,700
OPT 分担金	¥22,196	SP 散歩	¥4,500
SP 散歩	¥4,134	クラリンピック	¥1,500
クラリンピック	¥1,430	懇親会(地球楽会)	¥25,000
学園祭	¥13,280	学園祭	¥15,000
懇親会(地球楽会)	¥1,933	懇親会(地球楽会)	¥25,000
支出合計	¥42,971	支出合計	¥98,700
繰越金	¥68,294	繰越金	¥45,200

## 今年度承認された予算・決算

予算			決算	
クラリンピック	¥2,124		OPT 分担金	¥19,245
地球学類新入生歓迎懇親会	¥7,051		SP 散歩	¥3,907
計	¥9,175		計	¥23,152

## 広報委員会

広報委員会委員長 小松陽子

### ○広報委員会とは

広報委員は、クラス代表者の中から選出して会を構成しています。

地球学類、また地球学類クラ代会について、学類・学校の内外により知ってもらうことを目的としています。

### ○今年度の活動

1E 棟入り口の掲示板の管理を行っています。ここにお知らせなどを貼りだしたい場合は広報委員会の仕事になるので、まずはクラス代表者に相談してみてください。

また、現在ある地球学類の WEB サイトを一新する予定です。大学に申請途中ですが、こちらが運用開始できるようになれば、地球学類のことやクラ代会の仕事などの情報提供、また学類生向けのお知らせの掲載等できるように整えていきたいと思ひます。

## 授業改善委員会

授業改善委員会委員長 清水紀和

○授業改善委員会とは

毎週月曜日の昼休みに学類室で活動しております。まだ大学の授業に慣れていない一年生が、大学の授業に対してどのように考えているのかを調査し、結果を先生方に伝えることで、先生方と共に授業の内容や方針について考えることが授業改善委員会の役割です。

○具体的な仕事内容

各学期の中ごろに専門基礎科目の中間アンケートを、学期末に地球進化学と地球環境学のアンケートを実施しております。また、各学期の中ごろにはFD委員会の先生方との懇談会も行っており、アンケートの結果についてや、生徒から集まってきている授業への要望や改善点などについて議論を行っております。本年度も以上のことを中心として活動を進めていこうと考えております。

○みなさんへ

授業に改善してほしい点や要望がありましたら、授業改善委員会のメンバーに伝えるようにしてください！FD委員会の先生方との懇談会を通して先生方に伝えていこうと思います。よろしくお願いします。

## 大学説明会委員会

大学説明委員会委員長 佐藤拓人

こんにちは。大学説明会委員会（略して大説）です。

私たち大説は、みなさんの中で参加して下さった方もいらっしゃるかもしれない大学説明会を企画・運営しています。特に説明会で配布されるパンフレットの作成、大学説明会当日の会場の設営、学生相談ブースの開設をしています。大学生の生活と関連が深いわけではありませんが、未来の

後輩となるかもしれない高校生とコミュニケーションをとる珍しい機会を持つことができます。

現在はパンフレット作成と並行して当日の会場の装飾案の話合いを進めています。これからも、高校生に志望してもらえるような、説明会にするため頑張っていきたいと思っています。



## 福利厚生委員会

福利厚生委員会委員長 浅野裕樹

### 1.福利厚生委員とは？

4学類（旧自然学類）生の学生活動をより良くするために活動中。今年度は昨年度に引き続き、駐輪場調査やアンケート調査などの活動を行った。また、各学類の情報を共有するために毎週水曜日に4学類合同でミーティングを行っています。

### 2.今春期の活動

#### 2.1 駐輪場調査

駐輪場の問題について具体的な対策を議論するために、第一エリアの駐輪場の現状を調査した。（調査の概要：4学類生を対象にアンケート調査を行い、1mに駐輪できる自転車の台数[m/台]を算出した。この結果に基づき、月～金曜、1～6限の各時限について第一エリアの自転車分布調査を行い、いっどこでどの程度駐輪場が不足しているか調査した。）

調査した結果、時間帯別では、月5限、火2・4限、木3・4限、金3限に自転車がが多く、場所別では、1C棟2階～1E棟2階周辺の駐輪場が飽和状態であった。一方、自転車が少なかった時間帯でも、駐輪スペースに余裕のある駐輪場もあった。調査結果は学生生活課に報告した。

## 2.2 アンケート調査

5月に4学類生を対象にアンケート調査を行った。昨年度のアンケートでも要望が多かった問題を含める5つの事項について聞いた。今回のアンケートで改善の要望が特に多かったのは、

- ① 第一エリアの支援室の対応時間を18:00以降まで延長してほしい
- ② 第一エリアのサテライト室を24時間化してほしい
- ③ ロッカーを設置してほしい

の3点であった。

## 3. 今後の課題

今年度行った駐輪場調査の結果から駐輪マップを作成し、比較的空いている駐輪場を喚起することで枠外駐輪等の問題解決をはかる。また、アンケートであがったその他の要望についても検討、改善のために活動していく。

地球学類情報誌地球人2013 第3号

発行：地球学類活性化委員会（地球屋）

発行日：2013年7月18日